

# ナシ新品種‘なるみ’の特性

自家和合性を示し、人工受粉の省力化が可能な品種

交配親 162-29(新高×豊水)  
×269-21(おさ二十世紀×豊水)

育成者 (国法)果樹茶業研究部門 (つくば市)

登録年 2015年11月27日

収穫期 8月下旬 (豊水と同時期)

果実品質 (果樹研究センター、2014年)

品種名	収穫始期 (月/日)	果実重 (g)	Brix (%)	pH	果形
なるみ	8/21	301	12.9	4.75	円
幸水	8/18	373	11.9	4.51	円
豊水	8/27	388	11.9	4.68	円



収穫期の‘なるみ’

- 収穫期は8月下旬で豊水と同時期である。
- 果肉が軟らかく、糖度が高く、良食味である。
- 黒斑病に抵抗性**であるが、**黒星病には罹病性**である。
- 自家和合性であり、当センターでは**無受粉でも60.7%が結実**した(2014年)。人工受粉をしなくても十分な結実が見込め、**省力化が可能**な有望品種である。
- 苗木の供給は平成28年秋季より始まる予定である。